

教職員用 学校教育自己診断アンケート

番号	質 問 内 容	総 計					
		A+B		C+D		Z	
		人数	%	人数	%	人数	%
1	学校の教育活動について教職員で日常的に話し合っている。	25	86.2	3	10.3	1	3.4
2	教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。	21	72.4	6	20.7	2	6.9
3	授業内容を工夫し、わかりやすい授業づくりに努めている。	26	89.7	2	6.9	1	3.4
4	児童生徒の個々の障がいに対応した教育活動を行っている。	25	86.2	3	10.3	1	3.4
5	個別の教育支援計画、個別の指導計画は、児童生徒や保護者のニーズを踏まえ、作成している。	23	79.3	4	13.8	2	6.9
6	個別の教育支援計画、個別の指導計画は、学園スタッフや前籍校と情報交換を行い作成している。	21	72.4	6	20.7	2	6.9
7	児童生徒一人ひとりの実態に即した「自立活動」(ふれあいタイム等)の指導を行っている。	22	75.9	5	17.2	2	6.9
8	学校は、カウンセリングマインドを取り入れた指導を行っている。	19	65.5	6	20.7	4	14
9	学校は、児童生徒が将来の進路や生き方について考える機会を設けている。	20	69	5	17.2	4	14
10	全ての教育活動において、体罰やセクシャルハラスメントの防止をはじめ、児童生徒の人権を尊重する姿勢で指導を行っている。	27	93.1	2	6.9	0	0
11	学校は教育相談体制を整備し、児童生徒は担任以外の教職員とも相談することができる。	21	72.4	4	13.8	4	14
12	いじめ(疑いを含む)が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる。	21	72.4	5	17.2	3	10
13	教職員は、感染管理に対する正しい知識を持ち、適切に実行している。	26	89.7	3	10.3	0	0
14	児童生徒の教育活動中の健康の配慮や事故・体調の急変に、迅速かつ適切な対応ができています。	27	93.1	2	6.9	0	0
15	学校の防犯・防災体制は、迅速かつ適切な対応ができるように整えられている。	28	96.6	1	3.45	0	0
16	防災・防犯学習などの安全指導を通じ、児童生徒の安全への自覚を養っている。	28	96.6	1	3.45	0	0
17	教育活動に必要な情報について、児童生徒・保護者・前籍校・学園への周知に努めている。	26	89.7	2	6.9	1	3.4
18	「学校学園協議会」は、学校と学園が連携・協力して、教育と療育活動を行うために、適切に機能している。	20	69	6	20.7	3	10
19	学校は、学園スタッフとの連絡や情報提供を行っている。	21	72.4	7	24.1	1	3.4
20	学校は、全ての教育活動において、児童・生徒の個人情報の保護に配慮している。	27	93.1	2	6.9	0	0
21	校務分掌や委員会の構成・業務内容・仕事量・人員配置は、適切である。	15	51.7	11	37.9	3	10
22	教育活動に必要な教職員が確保され、適切に配置している。	15	51.7	11	37.9	3	10
23	児童生徒の情報が教員間で共有され、教育活動に生かされるよう校務分掌・委員会・学部・学年・学習グループなどとの間の連携が円滑に行われている。	19	65.5	9	31	1	3.4
24	校長は、自らの教育理念や学校運営についての考え方を、全職員に明らかにしている。	24	82.8	4	13.8	1	3.4
25	学校運営に教職員の意見が反映されている。	15	51.7	11	37.9	3	10
26	学校予算は、長期的な計画と一定のルールに基づき、適正に編成・執行している。	22	75.9	6	20.7	1	3.4
27	各教科の備品や教材・教具が整い、適切に管理・運用を行っている。	21	72.4	8	27.6	0	0
28	指導要録などの公文書の管理は、適正に行われている。	27	93.1	2	6.9	0	0
29	自己研修の機会は適切に設けられている。	21	72.4	7	24.1	1	3.4